

(様式第4号)

塩田地域協議会 会議概要

1 審議会名	(平成26年度)第11回 塩田地域協議会
2 日時	平成27年2月19日(木) 午後1時30分から午後4時 まで
3 会場	塩田公民館 大ホール
4 出席者	南雲会長、片桐副会長、工藤委員、窪田八委員、甲田委員、竹内委員、西川委員、西澤委員、早坂委員、林 委員、増澤委員、松崎委員、水野委員、山極郁委員、山極一委員、山部委員 合計16名
5 市側出席者	塩田地域自治センター；海瀬 センター長、志摩 センター長補佐
6 公開・非公開	(公開) ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0 人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成27年2月20日
協 議 事 項 等	
1 開 会 (副会長)	
2 あいさつ (会 長)	
3 協議事項	
(1) 各専門委員会からの報告	
(地域振興委員長)	「かんがい施設遺産登録制度」について資料にて説明。 第3回塩田平ため池フェスティバルの概要について説明。
(地域福祉委員長)	「塩田地域協議会だより 12」原稿にて説明。
(安全安心委員長)	今回報告する事項は無い。
(2) 第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」について(諮問)	
(事務局)	前回の議論に基づいて修正した素案について説明。
(委員)	地域の特性の項目中、別所温泉と別所線電車の位置づけが観光資源となっているが、文化財の集積も観光資源と捉えられるので、この点を整理した方がよい。
(委員)	地域の特性で別所線電車の位置づけが観光資源となっているが、取組の方向性では安心安全の項目に記載があるので整合がとれていない。
(委員)	地域の特性は、1と5を結合して、別所線電車は別だてに整理したらどうか。
(委員)	異議なし。
(委員)	緑農ゾーンの整備促進の松茸山...の表現の中で、危機的状況に対する視点と、水源涵養と森林レクリエーションが一緒にされているので、内容がよくわからないものになっている。別立てにしたらどうか。
(委員)	松茸山の保全、松くい虫防除対策というフレーズをはっきり謳った方がよい。
(委員)	異議なし。
(委員)	地域特性として史跡文化財の集積があるのに、取組の内容の中では観光振興に生かすという視点しか記載がないが、保全や継承という視点が欠けているように考える。
(委員)	保全や継承という項目を別立てで設けたらどうか。
(委員)	異議なし。
(委員)	取組の方向性の と については、「定住促進」と「子育て環境」に関する視点の記載をもう少し整理した方がよい。
(3) その他	「塩田地域協議会だより 12」の校正について 各専門委員会で確認。
4 その他	次回の日程等 平成27年3月19日(木)午後1時30分から
5 閉 会	以上確認の上、午後4時閉会した。